よこすか総合型地域スポーツクラブ「桜小教室」が開講します!!

令和２年度から桜小学校を会場に６種目のスポーツ教室を開講します。
当クラブは会員制ですが、１月・２月の２か月間を「体験期間」として、会員ではない方でも全ての教室に気軽に参加することができます。
ご家族・ご友人を誘って、桜小で汗を流しましょう！

（詳細は７，８ページをご参照ください）

横須賀
体協ニュース
第 101 号
創立　昭和 10. 11. 3
創刊　昭和 58. 8. 1

★総合型地域スポーツクラブとは

地域の皆さまが日常的にスポーツを行うことができる場として、だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツを楽しむことができるクラブのことを言います。

NPO法人よこすか総合型地域スポーツクラブは横須賀市体育協会が中心となり、生涯スポーツの普及を目的に平成24年に組織を立ち上げ、今年で8年目を迎えるクラブです。旧上の台中学校の施設を利用して11種目を行っております。

※写真は「旧上の台中会場」の様子です

発行所　横須賀市小川町11番地
横須賀市文化スポーツ観光部
スポーツ振興課内
横須賀市体育協会
編集発行人　竹内英明
印刷所　㈲セイキ印刷

101号を新たな1ページとして

横須賀市体育協会会長　竹内　英明

年の瀬も押し迫ってまいりました。今年も市内において、多くのスポーツイベントや競技大会が開催されましたことを喜ばしく思います。

今年を振り返ると、７月に記念すべき体協ニュース第100号が発行されました。100号の中では、これまで本誌の発行に携わった諸先輩方の歴史や想いを継承すべく、過去の記事を振り返る特別ページを作成しました。記事を読み進めて、かつての出来事を懐かしむ方もいらっしゃったのではないでしょうか。当協会としては、この節目を通過点とし、更なる歴史を次世代に繋げるため、今後も広報活動を展開してまいります。

秋の行事に目を向けると、先月３日に「第14回１万メートルプロムナード・ウォーク」を開催しました。当日は300名の方にご参加いただき、改めてこのイベントを楽しみにしている方が多いことを実感しました。お手伝いいただいた理事の方を始め、ご協力・ご協賛いただきました各位に心から感謝申し上げます。

生涯スポーツに関連すると、いよいよ令和２年度に、よこすか総合型地域スポーツクラブが桜小学校を会場に開講いたします。今日までの８年間、旧上の台中学校を会場に活動を続けてこられ、地域住民の方々に親しんでいただいた実績が、このような形となったのではないかと思います。小学生から高齢者の方まで、誰でも楽しく体験できることが当クラブの特徴ですので、是非多くの方に参加していただきたいと存じます。また、開催にあたっては、桜小学校を始め、近隣町内会の方々のご理解があってこそであり、心から感謝を申し上げ、私の挨拶といたします。

前期事業を終えて

横須賀市体育協会理事長
柏木雅一

季節はあっという間に冬を迎えました。これから寒い日が続くと思われますので、どうか体調に気をつけてお過ごしください。

5月の定期評議員会を経て、前期事業を各委員長中心に行って参りました。

競技力向上委員会では、実技や知識の習得として「スポーツ学習・講習会」を企画し、いずれの回も好評のうちに終了しております。また、選手強化事業補助金の交付団体を委員会内で審議し選定を行いました。交付された13団体は、この補助金を有効に活用し、より充実した選手強化につなげてほしいと願っております。また、選手強化事業の一つである「横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー」の3期生の活動が終盤を迎えております。一生懸命練習に取り組む選手の姿にはたくましさを感じます。活動は残り3ヶ月弱となりますが、子どもたちの更なる成長に期待しております。

生涯スポーツ委員会では、11月3日（祝）に開催の「第14回一万メートルプロムナード・ウォーク」をよりよいものとすべく、委員会内で意見を出し合い、当日は300名の方にご参加いただきました。海風を浴びながら横須賀の街並みを感じていただけたと同時に、市内外の参加者へスポーツの機会を提供できたイベントとなりました。

総務委員会では、11月下旬に13団体の会計監査を実施しました。総務委員等が監査員となり各種目団体へ助言や指導を行いました。これからも種目団体の皆様には大切な補助金を健全に役立てていってほしいと強く願っております。

最後になりますが、これまで多種多様な事業に対しまして種目団体の多大なるご協力をしていただきましたことを大変感謝申し上げます。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

「スポーツ学習・講習会」の様子

第74回国民体育大会・第19回全国障害者スポーツ大会壮行会を開催しました

2019年9月28日から茨城県にて開催される「いきいき茨城ゆめ国体・大会」に神奈川県代表として本市から出場する監督・選手の激励のため、壮行会を開催しました。

選手・監督からは大会に向けた力強い意気込みを述べていただき、壮行会は盛会のうちに終了となりました。

【大会結果は3ページに掲載】

日時：令和元年9月24日（火曜日）午後6時30分から午後8時まで
会場：よこすか平安閣
主催：横須賀市、横須賀市体育協会

第74回国民体育大会（9/28～10/8　茨城県）
第19回全国障害者スポーツ大会（10/12～10/14 茨城県）

「いきいき茨城ゆめ国体・大会」 19競技35名

（敬称略）

水泳競技

少年男子A（競泳）	背泳ぎ 200m メドレーリレー 400m フリーリレー 800m	選手　柳川　大樹	日本大学藤沢高等学校
少年女子A（競泳）	背泳ぎ 200m	選手　鯉渕　こころ	日本大学藤沢高等学校

サッカー競技

少年男子	選手　木村　凌也	横浜高等学校

体操競技

少年男子（競技）	選手　浦木　崚輔	秀英高等学校
少年女子（新体操）	選手　大久保　桜	緑ヶ丘女子高等学校

バスケットボール競技

成年男子	監督　鈴木　淳	横須賀米軍基地
少年男子	選手　ウォーレントーマス 航喜	桐光学園高等学校

レスリング競技

成年男子	監督　山縣　養一	県立釜利谷高等学校
少年男子　65kg級	選手　西川　広大	県立横浜修悠館横須賀高等学校
少年男子　125kg級	選手　仙度　守将	県立横浜修悠館横須賀高等学校

セーリング競技

少年女子　レーザーラジアル級	選手　須永　笑顔	横須賀学院高等学校

ウエイトリフティング競技

少年男子　102kg級	選手　髙橋　健太	県立海洋科学高等学校

自転車競技

少年男子　スプリント	選手　大槻　真慧	横浜高等学校

柔道競技

女子	監督　濵名　淳	横須賀学院高等学校
女子	選手　鈴野　杏優	横須賀学院高等学校

ライフル射撃競技

少年男子　AR60J	選手　鈴木　航太	横須賀市立横須賀総合高等学校

カヌー競技

少年男子	カヌースプリント K-2カヤックペア	選手　梶原　雅樹	陸上自衛隊高等工科学校
少年男子	カヌースプリント K-2カヤックペア	選手　金城　那弥	陸上自衛隊高等工科学校
少年男子	カヌースプリント C-2カナディアンペア	選手　山口　翔大	陸上自衛隊高等工科学校
少年男子	カヌースプリント C-2カナディアンペア	選手　津田　新司	陸上自衛隊高等工科学校

アーチェリー競技

	監督　大竹　肇	日商電販
成年男子	選手　大貫　渉	サガミ

クレー射撃競技

スキート	選手　嘉山　善雄	横須賀基地

ボウリング競技

成年女子	選手　菅野　沙織	ミキハウス
少年男子	監督　中尾　了	米海軍横須賀基地
少年男子	選手　木村　光希	湘南学院高等学校

ゴルフ競技

女子	選手　越田　泰羽	湘南学院高等学校
少年男子	選手　林　恭平	湘南学院高等学校

第19回全国障害者スポーツ大会【台風の影響により全日程中止】

陸上競技

100m、走幅跳	選手	柏崎　嘉則
100m、スラローム	選手	篠田　力
ソフトボール投げ、50m	選手	宮野　章子

水泳競技

選手	鈴木　大翔
選手	宮崎　優香

フライングディスク競技

選手	狩野　文男

卓球競技

選手	井上　雄輔

○大会結果（選手入賞以上）

水泳競技 少年男子A競泳 柳川 大樹 選手 背泳ぎ200m優勝、メドレーリレー400m優勝、フリーリレー800m準優勝

バスケットボール競技 少年男子 ウォーレントーマス 航喜 選手 5位

レスリング競技 少年男子65kg級 西川 広大 選手 5位

セーリング競技 少年少女 レーザーラジアル級 須永 笑顔 選手 5位

ウエイトリフティング競技 少年男子 102kg級 髙橋 健太 選手 トータル3位、クリーン＆ジャーク2位、スナッチ4位

自転車競技 少年男子 スプリント 大槻 真慧 選手 スプリント 優勝

柔道競技 女子 鈴野 杏優 選手 5位

カヌー競技 少年男子 カヌースプリントK-2カヤックペア 梶原 雅樹 選手 500m8位、200m6位

カヌー競技 少年男子 カヌースプリントK-2カヤックペア 金城 那弥 選手 500m8位、200m6位

カヌー競技 少年男子 カヌースプリントC-2カナディアンペア 山口 翔大 選手 500m8位、200m5位

カヌー競技 少年男子 カヌースプリントC-2カナディアンペア 津田 新司 選手 500m8位、200m5位

アーチェリー競技 成年男子 大貫 渉 選手 団体準優勝

ボウリング競技 成年女子 菅野 沙織 選手 ２人チーム３位、４人チーム優勝

ボウリング競技 少年男子 木村 光希 選手 2人チーム6位

第 14 回 1 万メートル プロムナード・ウォーク開催結果

11 月 3 日(祝)、「第 14 回 1 万メートルプロムナード･ウォーク」を開催しました。当イベントは、多くの方にスポーツを親しめる機会を創出する活動の一環として、生涯スポーツ委員会委員を中心に毎年文化の日に開催しております。当日は市内外から 300 名の方々にご参加いただきました。

イベントの様子

開会式
式前には湘南学院ギター部
による演奏も行われました

係員が各チェックポイントで
お菓子と飴をお配りしました

ゴールした参加者全員に
完歩賞のプレゼント！
ゴール周辺では観音崎フェスタ
も行われました。

アンケート結果（185 名の方にご記入いただきました）		
お住まい	**行事の参加について**	**年齢**
・横須賀市　126 名	・はじめて　59 名	・29 歳以下　11 名
・横浜市　22 名	・２回目　27 名	・30 歳～49 歳　26 名
・三浦市・葉山町・藤沢市　２名	・３回目　31 名	・50 歳～69 歳　67 名
・他県内市　各 1 名	・４回目以上　68 名	・70 歳以上　80 名

種目団体だより

横須賀市ゲートボール連合

会長　菱倉　重弘

ゲートボール競技は1947年（昭和22年）に、北海道・芽室町の鈴木栄治氏が考案された日本生まれのスポーツであり、誰もが同じルール・同じ用具で楽しむことができるスポーツです。ゲートボールはその歴史から、高齢者のスポーツと思われがちですが、全国的にはジュニア世代やミドル世代への普及活動の成果があらわれ、全国ジュニア大会も年々盛んに実施されています。

横須賀市ゲートボール連合は市内を12支部に分け約50チーム・260名が登録しております。連合が主催・主管する11の大会が実施されており、横須賀市長杯大会や市民体育大会、交通安全グレースボール大会（横須賀・田浦・浦賀警察署後援）のほか、市内の優良企業6社に冠大会を主催していただくなど、各大会に約30チームが出場し、熱戦が繰り広げられております。

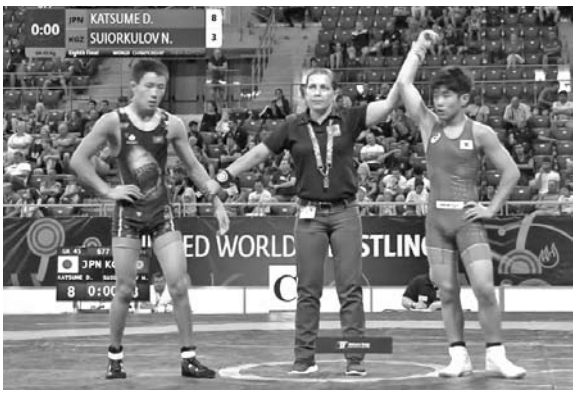
その他では、今年も全日本選手権大会、全国選抜大会、国体南関東大会等の県予選大会に横須賀の代表チームが出場しましたが、決勝トーナメントでの惜敗が多く残念でした。

最後になりますが、市内の各支部には、きわめて熱心なゲートボーラーが日々練習を行っておりますので、是非皆様もゲートボールの練習に参加していただければと思います。今後ともご協力をお願いいたします。

横須賀レスリング協会

不入斗中学校3年　勝目　大翔

海外遠征で学んだこと



私は7月29日から8月4日の1週間、ブルガリアで開催された「世界カデット選手権 グレコローマンスタイルの部」に出場しました。試合は1回戦シード、2回戦はキルギスの選手に勝ちましたが、3回戦でジョージアの選手に負けてしまい、ベストエイトという結果でした。自分の力を出し切れず悔しい思いをしましたが、日本代表としての自覚、礼儀や集団行動での時間、マナーの大切さなど、この遠征で多くの事を学びました。今後の海外遠征では、海外選手との交流がより深く出来るよう、自分からコミュニケーションが取れるようになりたいです。

世界大会前は毎日ネクサスの道場へ練習に行き、習った技を磨きました。練習は辛い事もありますが仲間と一緒に頑張っています。

家族や監督、チーム、友人、応援してくれた全ての皆さんのおかげで今の自分があり感謝しています。次の海外遠征では今回の世界選手権の悔しさをバネに自分の弱点を克服して優勝したいです。

横須賀市弓道協会

平田　美代子

今年は台風の影響で、よこすかスポーツフェスタが中止となりました。弓を射る体験や弓具の展示、演武などの準備を進めていましたので、とても残念でした。そのため、今年の秋の大きな行事は市民大会のみとなりましたが、たくさんの参加者に恵まれ、無事終えることができました。

高校生の部では、市内弓道部の生徒たちが日々の練習の成果を発揮してくれました。出場者は三つの高校の生徒、計五十八名でした。一般の部では協会員だけでなく、防衛大学校弓道部の方が出場されました。

来年二月には湘南地区弓道大会が予定されています。湘南地区の各弓道協会の持ち回りで開催され、今年度は横須賀が担当となります。参加者が毎年二百名を越える大きな大会ですが、今回の市民大会で担当係を重ね合わせ、確認をした上で運営を行いました。無事、成功させることができると思われます。

【市民大会結果】

高校女子の部

優勝　梶山　章香　（横須賀高校）
二位　植田　楓花　（横須賀高校）
三位　矢野　優花　（三浦学苑高校）

高校男子の部

優勝　翁川　翔伍　（三浦学苑高校）
二位　藪田　俊貴　（三浦学苑高校）
三位　鈴木　大河　（三浦学苑高校）

一般女子の部

優勝　高見澤　八重子　（弓道協会）
二位　服部　弥生　（弓道協会）
三位　越中谷　恵　（弓道協会）

一般男子の部

優勝　伊藤　怜央　（防衛大学校）
二位　永野　賢行　（弓道協会）
三位　奥山　祐紀　（防衛大学校）

高校女子の部

一般女子の部

高校男子の部

一般男子の部

横須賀市弓道協会

会長　高見澤　守

事務局：望月かずえ 方
〒239−0813
横須賀市鴨居2-47-24
TEL：046-842-4408

よこすか総合型地域スポーツクラブ

～桜小教室～

令和2年1月8日スタート！

令和２年度から桜小学校を会場に６種目のスポーツ教室を開講するにあたり、
令和２年１月・２月の２か月間を「体験期間」として実施いたします。
当クラブは会員制ですが、体験期間は会員ではない方でも全ての教室に
気軽に参加することができます。
ご家族・ご友人を誘って、桜小で汗を流しましょう！

◎実施時間　　各日とも、午後４時～午後６時

◎種　目

※種目は変更となる場合がございます。予めご了承願います。

場所	火曜日	水曜日	木曜日
校　庭		サッカー	陸　上
体育館	バスケットボール 太極拳	新体操	空手エクササイズ

室内履きを忘れずに！！

◎参加対象者

小学生～大人の方まで（65 歳以上の方も大歓迎です！）

◎「体験期間」の参加費用

体験初日は無料で参加することができます。体験後、会員となる場合
１月にお申込の方　→大人 3,000 円・こども 1,600 円（8 週間分、保険料込）
２月にお申込の方　→大人 1,500 円・こども 800 円（4 週間分、保険料込）
※小・中学生が加入する際は必ず保護者付き添いの上でお申込みください。
※保険料の関係もあり、返金は致しかねます。

主催・運営：ＮＰＯ法人よこすか総合型地域スポーツクラブ

※連絡先
事務局：田中　靖和
携帯：090-4920-7132

～体験申込の受付～

◎受付日※　　：12 月 12 日（木）、17 日（火）、
18 日（水）、19 日（木）
※受付申込のみのため、体験することはできません。
◎時間・場所：　午後４時～午後６時　　桜小学校体育館
◎持ち物　　：裏面「入会申込書」と参加費用
<u>１月、２月の活動日も随時申込を受け付けます！</u>

NPO 法人よこすか総合型地域スポーツクラブ　桜小教室
体験期間・入会申込書

■事務局（連絡先）
〒238-0016　横須賀市深田台４番地　田中　靖和
携帯：０９０－４９２０－７１３２

toto FOR ALL SPORTS OF JAPAN 信じよう。スポーツの力を。 BIG ビッグ

申込年月日	令和　　年　　月　　日

ふりがな			会員番号					管理番号（記入しないで下さい）		
		電話番号			緊急連絡先					
申込者	印	住所	〒			血液型		年齢	男	女
(中学生以下の場合は、保護者名を記入)		男・女	生年月日	T S H	年　月　日			歳		
ふりがな		血液型	会員番号					年齢	男	女
氏名			男 女	生年月日	平成　年　月　日			歳		
ふりがな		血液型	会員番号					年齢	男	女
氏名			男 女	生年月日	平成　年　月　日			歳		

◎その他留意事項

・活動は原則平日です。祝日やお盆期、年末年始等はお休みです。また、イベント等、小学校側が施設を使用される場合、急遽お休みになる場合がございます。
・小学生は学校授業の終了後、必ず一度帰宅してからご参加ください。
・インフルエンザ等で学級閉鎖となったクラスに所属している生徒・児童は、学級閉鎖期間が終了するまで当クラブに参加することはお控えください。
・台風等、自然災害が起こった際は気象警報をもとに開催を判断します。
・当クラブのことでご質問がある場合は下記「問い合わせ先」に記載の電話番号にご連絡ください。桜小学校へ直接お問い合わせすることはお控えください。

問い合わせ先

（当クラブに関することについて桜小学校へご連絡することはお控えください。）

※連絡先：〒238-0016　横須賀市深田台４番地　田中　靖和
携帯：０９０－４９２０－７１３２

ＮＰＯ法人　よこすか総合型地域スポーツクラブ